一般質問通告書

令和８年

第２回今帰仁村議会定例会

質 問 日

６月 11 日（木）

６月 12 日（金）

今帰仁村議会

令和8年6月5日

一般質問通告者一覧表

今帰仁村議会

通告順	氏　　名	方式	備　　考
1	上 原　祐 希	一問一答	P1
2	座 間 味　靖	一問一答	P2～P3
3	島 袋　輝 也	一問一答	P4～P6
4	山　城　　太	一問一答	P7
5	根 路 銘　弘 美	一問一答	P8
6	石 嶺　美 奈 実	一問一答	P9～P10
7	東 恩 納　寛 政	一問一答	P11～P12
8	島　袋　　誠	一問一答	P13
9	與 那　勝 治	一問一答	P14
合計	9名		



令和８年６月２日

今帰仁村議会議長　　上原　祐希　殿

今帰仁村議会議員　　上原　祐希

一般質問の通告について

次の事項について質問致したいので、会議規則第 61 条第１項及び、第２項の規定により通告します。

記

一問一答方式

質問事項	質問要旨	答弁者
1. 産業振興について	北山文化圏センター内に建設予定の「道の駅」については、無事事業採択される事を切に願っております。また、開業後に今帰仁村の賑わいの中心施設になり、村の産業振興の象徴的な施設になる事こそが求められる所と思います。村としての「道の駅」建設で目指す方向性と運営組織体制について伺います。	村　長
2. 行財政改革について	自治体 DX の推進で、未来に向けた行政組織体制の構築に本格的に取り組んでいるところと思います。村として目指す行政組織の方向性について伺います。	村　長
3. 村内小中学校の施設管理について	村内小中学校の体育館施設照明の LED 化が必要と考えますが村の見解を伺います。	村　長

2
受付
8.6.-3
今帰仁村議会

令和８年６月３日

今帰仁村議会議長　上原 祐希　　殿

今帰仁村議会議員　座間味　靖

一般質問の通告について

次の事項について質問致したいので、会議規則第６１条第１項及び、第２項の規定により通告します。

記

一問一答方式

質問事項	質　問　要　旨	答弁者
１景観条例について	平成25年９月30日に今帰仁村景観条例が施行され、今帰仁村景観計画ではウッパマ地区について「建築物の高さは原則として18メートル以下とする」と定められている。現在、同地区においてホテル建設計画が進められ、景観委員会において審議が行われている。当該建設計画について、景観計画に定める高さ制限との整合性及び景観委員会の意見をどのように検討し、最終的に判断したか伺う。	村　長
２ヒージャーガー周辺整備について	ヒージャーガー周辺整備については、これまで一般質問で取り上げるとともに、地域からも陳情書が提出されている。現在の整備に向けた取組状況について伺う。また、沖縄県及びホテル事業者との連携・協議はどのように進められているか伺う。	村　長
３平和教育について	戦後81年が経過し、戦争体験者の高齢化や減少が進む中、沖縄における平和教育のあり方が問われている。近年は、「戦争はしてはいけない」という心情的理解に加え、なぜ戦争が起こったのか、その背景や原因を学び、平和について主体的に考える分析的・探究的な学習の重要性が指摘されている。このような観点から、学校や地域だけでなく教育行政が積極的に関わり、平和教育を推進していく必要があると考えるが、見解を伺う。	教育長

４投票時間の繰り上げについて	投票時間の繰上げについては、これまで同僚議員による一般質問や村民有志からの質問・要望があり、選挙管理委員会からも見解が示されている。選挙権の行使は民主主義の根幹をなすものであり、近隣市町村の投票時間の状況も踏まえる必要があると考える。現在の投票時間をどのように評価しているか。また、以前の投票時間へ戻す考えはないか伺う。	選挙管理委員長
５仲原馬場について	現在、今帰仁小学校では、工事の影響により馬場側から児童の送迎が行われている。しかし、送迎に利用されている道路は路面の凹凸が多く、保護者からは送迎に支障を来しているとの声が寄せられている。児童の安全確保及び保護者の負担軽減の観点から、当該馬場の整備を行う考えはないか伺う。	村　長

3
受付
8.6.-3
今帰仁村議会

令和８年６月３日

今帰仁村議会議長　上原 祐希　　殿

今帰仁村議会議員　　島袋　輝也

一般質問の通告について

次の事項について質問致したいので、会議規則第 61 条第１項及び、第２項の規定により通告します。

記

一問一答方式

質問事項	質　問　要　旨	答弁者
１物価高騰の影響による村民生活支援と地域経済対策	エネルギー価格や食料品等の物価高騰が長期化し、村民生活や地域経済への影響が続いている。また、今帰仁村経済回復対策協議会は令和７年３月に解散しているが、生活支援と地域経済対策は引き続き重要な課題である。以下について伺う。 1. 村民生活および地域経済への影響をどのように把握しているか。 2. 協議会解散後、どのような体制で生活支援・経済対策を検討しているか。 3. 物価高騰の影響を受ける村民生活や地域経済を支えるため、プレミアム商品券や地域消費支援策、地元事業者支援など、地域内経済循環を促す新たな施策を検討する考えはないか。	村　長
２健康格差の解消と予防医療の充実について	令和７年３月定例会では、人間ドック助成について調査・研究を行い、脳ドックについても検討するとの答弁があった。 予防医療は健康寿命の延伸や医療費の抑制につながる一方、経済的負担や交通手段、情報格差などにより、必要な健診や予防接種を受けにくい方もいる。 また、住民が日常的に健康づくりに取り組める環境整備も重要と考える。以下について伺う。 1. 人間ドック助成に関する調査結果をどのように整	村　長

	理しているか。また、その結果を踏まえ、人間ドック・脳ドック助成の制度化や拡充を検討する考えはないか。 2. 各種予防接種の現状をどのように評価しているか。また、帯状疱疹ワクチンやRSワクチン接種などへの支援や情報提供を充実させる考えはないか。 3. 健康格差の解消や健康寿命の延伸に向け、健康づくりに取り組みやすい環境整備や相談体制の充実など、0次予防の視点を取り入れた施策を進める考えはないか。	
3 自然景観・自然海岸の保全と利活用について	自然海岸や海浜は今帰仁村らしさを支える重要な地域資源である。一方で、令和7年9月議会で海浜条例は制定しないとの答弁があったが、今年度は村観光リゾート振興計画に定める「自然環境の保全・利活用」について基礎調査が予定されていることから、以下について伺う。 1．本村の自然海岸や海浜について、開発や利用増加、景観保全の観点からどのような課題認識を持っているか。 2．観光地づくり基礎調査を通して、どのように課題を整理し、どのような方向性を導き出そうとしているか。 3．自然景観の保全と観光振興を両立させるため、条例に代わる地域ルールや管理指針、地域協働による管理体制など、今後どのような仕組みの構築を目指していくか。	村　長
4 イノシシ被害対策の現状と広域的な対策強化について	近年、イノシシによる農作物被害が確認されており、地域からはパイン、イモ、サトウキビなどへの被害の声もある。また、イノシシは行政区域を越えて移動することから、村単独での対応には限界があり、広域的な対策強化が必要と考える。以下について伺う。 1. 農作物被害の現状と課題認識。 2. 捕獲従事者・有資格者の体制は十分か。また、捕獲従事者・有資格者の育成や支援を進める考えはないか。 3. イノシシは行政区域を越えて移動することから、本部町、名護市・JA・県畜産試験場等と連携し、情報共有や捕獲体制強化を行う広域的な対策協議会を設置する考えはないか。	村　長
	排水路や集落内排水溝の土砂の堆積や雑草繁茂等に	

5 地域の生活環境インフラの整備について	よる排水機能低下が懸念される。排水機能の低下は、悪臭や衛生環境の悪化、大雨時の溢水など住民生活に影響を及ぼす恐れがある。 　また、未整備の農道や集落内生活道路についても、高齢者の移動や防災、生活利便性の観点から課題がある。今後、高齢化が進む中で、生活インフラの計画的な維持管理と機能回復が必要と考える。以下について伺う。 1. 排水路、集落内排水溝、未整備農道・生活道路について、村として現状をどのように把握し、どのような課題認識を持っているか。 2. 住民生活の安全性や利便性向上を図るため、実態調査を行い、優先順位を整理したうえで、維持管理や機能回復を計画的・段階的に進める考えはないか。 3, 台風時の長時間停電に備え、避難所機能を有する地域公民館について、非常用電源確保など防災機能の強化を図る考えはないか。	村　長

4
受付
8.6.-3
今帰仁村議会

令和８年６月３日

今帰仁村議会議長　上原　祐希　　殿

今帰仁村議会議員　山城　太

一般質問の通告について

次の事項について質問致したいので、会議規則第 61 条
第１項及び、第２項の規定により通告します。

記

一問一答方式

質　問　事　項	質　　問　　要　　旨	答　弁　者
村道路付帯の側溝の整備について	村道仲尾次立石前原線（国道 505 号からキノコ生産施設向け直ぐ）の側溝への脱輪車両が多々あるとの事、蓋は後付けの薄い鉄板をビス止めしているが改善する考えはないか。また、以前にも質問したが、今泊区内村道兼次今泊線（兼次小学校―今泊区グラウンド間）の数か所の側溝に土砂が蓄積し機能していない箇所も見られる。今後の対応策を伺う。	村　長

5
受付
8.6.-3
今帰仁村議会

令和８年６月３日

今帰仁村議会議長　上原 祐希　　殿

今帰仁村議会議員　　根路銘 弘美

一般質問の通告について

次の事項について質問致したいので、会議規則第６１条第１項及び、第２項の規定により通告します。

記

一問一答方式

質問事項	質　問　要　旨	答 弁 者
1，国道 505 号ワルミ入口街灯設置について	国道 505 号ワルミ入口に、伊平屋・伊是名フェリーの発着港である運天港への案内板があるが、日が暮れると全く見えなくなる。今後、街灯設置要望の予定はあるか伺う。	村　長
2，食育について	① 今帰仁村のこれまでの食育の取り組み ② 学校での食育の取り組み ③ 保育園での食育の取り組み 以上、３点について伺う。	村　長 教育長



令和８年６月３日

今帰仁村議会議長　　上原　祐希　殿

今帰仁村議会議員　　石嶺　美奈実

一般質問の通告について

次の事項について質問致したいので、会議規則第61条第１項及び、第２項の規定により通告します。

記

一問一答方式

質問事項	質問要旨	答弁者
1．観光利用と地域生活が共存する海岸･海域利用のあり方について	１、海岸及び海域利用に関して、過去５年間に寄せられた苦情や相談の件数及び主な内容を伺う。 ２、海岸や海域の利用に関して、本村が関与できる管理区分や権限はどのようなものがあるか伺う。 ３、本年３月議会において、令和８年度予算の「今帰仁村観光地づくり基礎調査業務（委託）」について、ルールづくりや困り感などの基礎調査を行い、観光に関する課題整理の土台をつくるとの説明があった。本調査において、海岸及び海域利用に関する課題調査やルールづくりの検討は対象となるか伺う。	村　長
2．北山文化圏センター整備事業について	１、これまで、この事業に費やしてきた予算総額を伺う。 ２、企業版ふるさと納税を募っているが、目標金額、現時点での寄附額、寄附が集まらなかった場合の代替財源の有無について伺う。 ３、北山文化圏センター運用開始後の維持管理費はどの財源を予定しているか伺う。 ４、産業連携ゾーンにおける土地の所有者は、村か民間かどちらで計画されているか伺う。 ５、「北山文化圏」という名称は、かつて今帰仁城を中心として北部地域が一つの文化圏を形成していた歴史的背景を想起させるものである。村は「北山文化圏」という言葉をどのように位置付けているか。また、本施設を北部地域全体の歴史・文化・産業・特産品等を発信する拠点として整備していく考えはあるか伺う。 ６、北部地域では、やんばるDMOによる広域的な観光・地域振興の取り組みが進められている。北山文化圏センターが北部地域全体の歴史・文化・産業等を発信する拠点となるのであれば、やんばるDMOとの連携も重要になると考える。そこで、やんばるDMOとの連携や協力体制について、現時点でどのような検討がなされているか伺う。	村　長

3．旧古宇利小中学校跡地の売却方針について	１．平成２９年１月２０日付の「旧古宇利小中学校の跡利用に係る答申について」及び平成３０年１０月１５日付の「事業用定期借地権設定契約公正証書」を見る限り、村は売却ではなく借地借家法第２３条第１項に基づく事業用定期借地権を設定し、土地を保有したまま活用する方針を選択したものと理解している。当時、売却ではなく賃貸とした理由について伺う。 ２．答申書の附帯意見には、「古宇利小中学校跡地は、言わば「今帰仁村の宝」である。」と記載されている。村は、この附帯意見をどのように受け止め、現在の方針に反映しているか伺う。 ３．平成２９年４月に実施した公募型プロポーザルには何社の応募があったか。また、選定にあたり重視した評価項目について伺う。 ４．事業用定期借地権による土地活用という当初方針から、売却を検討するに至った経緯について伺う。あわせて、村はいつの時点で売却を選択肢として検討し始めたか伺う。 ５．令和８年２月２６日に開催された住民説明会について伺う。説明会資料には、土地売却に向けた考え方とともに、今後の流れとして「村議会での審議・議決」及び「売買契約締結に向けた協議開始」が示されている。また、去る３月定例会の一般質問においても、執行部から「売却に向かう説明を行った」との説明があった。一方で、答申書の附帯意見には「地域住民の理解を得ながら」との考え方が示されている。村は、現在の説明及び合意形成の状況について十分であると考えているか。また、地域住民の理解が得られていると判断する基準をどのように考えているか伺う。 ６．当該土地については、契約期間３２年であり、現在、約２５年の契約期間が残されている。村が土地を売却することにより、村民及び地域社会にどのような利益がもたらされると考えているか伺う。 ７．土地売却以外の選択肢として、現契約の継続、借地期間満了後の再公募、契約条件の見直し等について検討を行ったか伺う。	村　長

7
受付
8.6.-3
今帰仁村議会

令和８年６月３日

今帰仁村議会議長　上原　祐希　殿

今帰仁村議会議員　東恩納寛政

一般質問の通告について

次の事項について質問致したいので、会議規則第６１条第１項及び、第２項の規定により通告します。

記

一問一答方式

質問事項	質　問　要　旨	答　弁
1.リチウムイオン電池等による火災発生について	１年前の６月定例会において、リチウムイオン電池等による火災発生について、村の取り組みを確認した際に、回収ボックスの設置など、本部町、今帰仁村、本今清掃組合、収集業者も交え、協議をし、収集ルールを策定していきたいとのことであったが、その進捗状況はどうなっているか伺います。 ① 村内での発火事故等はないか伺います。 ② 回収方法を伺います。 ③ いつ頃から開始か伺います。 ④ 住民への周知方法を伺います。 ⑤ 該当する製品はどのようなものか伺います。 ⑥ 住民がごみとして出す際の注意点を伺います。	村　長
2.ジャングリア沖縄の１年目の現状と課題について	現在、北部地域において大きな期待を集めているジャングリア沖縄は、観光振興や雇用創出など、多方面への経済効果が期待されています。 一方で、開業１年目においては、交通渋滞や生活環境への影響、救急搬送体制、人材不足、自然環境への負荷など、地域住民が不安を抱える課題も指摘されていました。 特に本村においては、今後も、観光客や車両の増加が予想されることから、村民生活への影響を最小限に抑えながら、地域経済へどのように波及効果を生み出していくかが重要です。 以上の観点から伺います。 ① 交通渋滞対策について ジャングリア沖縄開業に伴い、 （１）村として現在どのように交通状況を把握しているか伺います。 （２）特に朝夕の生活道路への影響をどのように分析しているか伺います。	村　長

	（３）渋滞緩和に向け、県や関係機関とどのような連携を行っているか伺います。 **② 救急・防災体制について** 観光客増加に伴い、交通事故や急病人対応の増加も想定されていますが、 （１）北部地区師会病院や消防本部等との連携状況を伺います。 （２）救急搬送時間への影響をどのように想定しているか伺います。 （３）災害時や台風時の避難誘導計画について伺います。 **③ 地元経済への波及効果について** ジャングリア沖縄開業による経済効果を、本村事業者へどのようにつなげていく考えか伺います。 （１）地元企業・農林水産業・観光事業者との連携状況を伺います。 （２）「通過型観光」にならないための対策はあるか伺います。 （３）今帰仁城跡や古宇利島など既存観光地との周遊連携について伺います。 **④ 人材不足対策について** 北部地域では宿泊業や飲食業を中心に人手不足が深刻化しています。 （１）村内事業者への影響をどのように把握しているか伺います。 （２）若者定住や雇用確保に向けた支援策はあるか伺います。 （３）従業員住宅や通勤支援に関する考えを伺います。 **⑤ 自然環境保全について** 本村の魅力は豊かな自然環境にあります。 （１）ごみ問題や騒音、違法駐車対策について村の対応を伺います。 （２）オーバーツーリズムの未然防止に向けた取り組みはあるか伺います。	

8
受付
8.6.-3
今帰仁村議会

令和８年６月３日

今帰仁村議会議長　上原　祐希　　殿

今帰仁村議会議員　　島袋　誠

一般質問の通告について

次の事項について質問したいので、会議規則第61条
第１項及び、第２項の規定により通告します。

記

一問一答方式

質　問　事　項	質　　問　　要　　旨	答弁者
1. 学校給食について	① 全国的にも食べ残しなどによる食品ロスが問題となっているが、本村では食品ロスに対してどのような取り組み、対策を講じているか伺う。 ② 地産地消への取り組みを伺う。 ③ 楽しく給食時間を過ごし充実した食事ができるような策の検討は行っているか伺う。	教育長
2. 食肉センター誘致について	平成13年12月から名護市世冨慶で名護市食肉センターが開設されているが、経年劣化等の理由により事業の継続が困難となる可能性があると感じている。北部唯一の食肉センターが事業継続できなくなると、南城市までの遠方になり畜産業者等の負担が大きくなってしまうことが懸念される。現在、今帰仁家畜市場は活発に稼働しており、畜産業の下支えの観点からも本村に食肉センターの誘致を検討してもよいのではと考えるが見解を伺う。	村　長
3. 放課後児童クラブの充実に向けて	① 今帰仁小学校区に1施設設置されるのが自然の流れであると思うが、まだ未設置である。この現状をどのように考えているか伺う。 ② 認可後に適正に運営されているか等、村としてどのような方法で把握しているか伺う。	村　長

9
受付
8.6.-3
今帰仁村議会

令和８年６月３日

今帰仁村議会議長　上原　祐希　殿

今帰仁村議会議員　　與那　勝治

一般質問の通告について

次の事項について質問致したいので、会議規則第６１条第１項及び、第２項の規定により通告します。

記

一問一答方式

質　問　事　項	質　問　要　旨	答弁者
１.今帰仁村総合運動公園について	今帰仁村総合運動公園は、村民の健康づくりやスポーツ活動、憩いの場として幅広く利用されている重要な施設です。 一方で、スポーツ交流や合宿誘致、地域活性化など、更なる活用の可能性も期待されています。 今後、村民サービスの向上を図りながら、交流人口の拡大や地域経済への波及効果も見据えた運動公園の将来ビジョンと整備の方向性について伺います。	村　長